

●図書館●

第2回こども図書館講座開催



こども図書館講座に参加した皆さん

「第2回こども図書館講座」として「図書館バッグをつくろう！」を7月26日(土)に行いました。

参加した子どもたちは新聞紙を再利用し、紙面の絵柄を活かして思い思いのバッグを作成していました。



今日のおすすめの本



◎一般書

『水滸伝』

北方 謙三／著
集英社／刊

中国四大名著(『三国演義』『水滸伝』『西遊記』『紅樓夢』)の一つと言われる「水滸伝」。今まで多くの方が執筆してきましたが、今月紹介する北方謙三版は「水滸伝」を原典としながらも、北方氏独自の視点を加えた意欲作です。

12世紀・北宋時代の末期。国内は利権と賄賂に満ち、人民は重税と悪政に苦しんでいました。しかし、この腐敗した国を立て直そうと立ち上がる男たちが…。北方水滸伝の幕開けです。
(第九回司馬遼太郎賞受賞作)



◎児童書

『ぬぬぬぬぬ』

五味 太郎／作
偕成社／刊

この絵本にでてくる言葉は「ぬ」だけです。登場するのはお化け。…猫が歩いていくとおばけが「ぬ」と現れます。ご飯を食べている家族のところにもおばけが「ぬ！」

はじめは人を驚かせてばかりのおばけですが、次第に相手にしてもらえなかったり、男の子にやり込められたりします。

「ぬ」の音だけでいろいろな状態や感情が表現されています。音の面白さや憎めないおばけの姿がはっきりとした色調のイラストで描かれたユーモアたっぷりの絵本です。幼児から小学校低学年向き。

「八重のふるさと福島 移動パネル展」開催

NHK大河ドラマ「八重の桜」とその舞台である福島県の魅力を紹介する「八重のふるさと福島県 移動パネル展」がふるさと文化の館で行われますので、ぜひお越しください。

●期間

9月4日(水)から10日(火)まで

※展示時間は午前9時から午後5時までです。

※9日(月)は休館日です。

●場所

ふるさと文化の館ロビー

●展示内容

NHK大河ドラマ「八重の桜」関連パネル
出演者の直筆サイン・台本
「八重たん」等身大パネル・顔出しパネル
福島県の観光PRパネル など



展示のイメージ